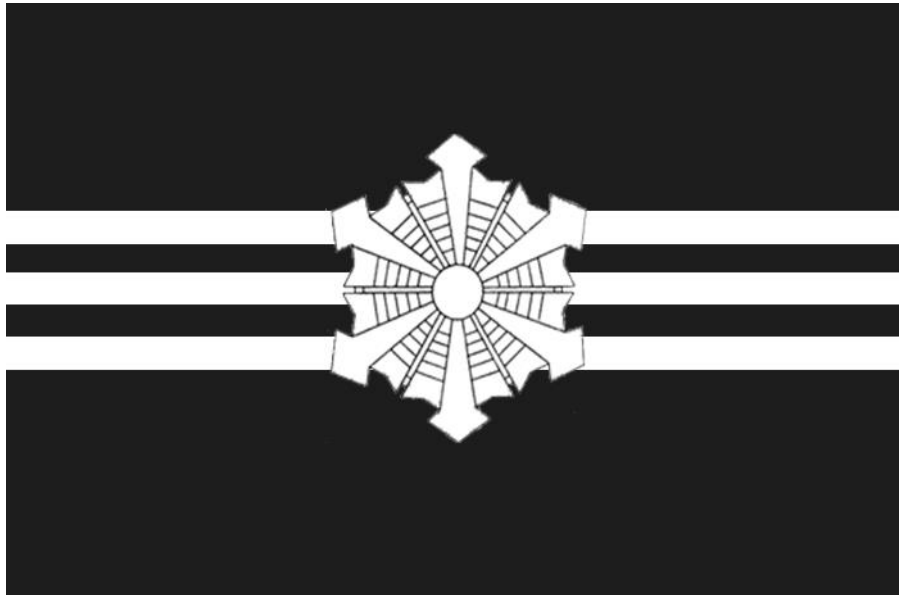


令和 7 年版

消防年報



富士山南東消防組合

(令和 8 年刊行)

は し が き

この年報は、令和8年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況及び令和7年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和8年7月

富士山南東消防本部

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
令和 7 年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長	4
歴代組合議会議長及び副議長	4
管轄地域の概要	5
予 算	7
組合の組織図	9
職員の階級別配置状況	10
職員の階級別年齢状況	11
職員の階級別勤続年数	12
職員教育の実施状況	13
消防施設の状況	14
消防車両の状況	16
消防無線の状況	19
消防水利の状況	20

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	21
任免及び職員数に関する状況	22
人事評価の状況	23
給与の状況	23
勤務時間その他の勤務条件の状況	26
情報公開請求の状況	27

3 火災の状況

火災の概要	28
火災の概況	29
覚知別火災件数	30
原因別火災件数	31
曜日別火災件数	32
時間別火災件数	32
月別火災発生状況	33
過去の火災発生状況	34

4 予防業務の状況

予防業務の概要	35
防火管理実施概要	35
違反対象物公表制度	36
防火対象物数及び査察状況	37
消防同意の事務処理状況	38
消防用設備等の検査状況	38
危険物施設数	39
危険物関係事務処理状況	40
消防法による届出状況	41
火災予防条例による届出状況	41

5 救急業務の状況

救急業務の概要	42
救急業務の概況	43
月別救急活動状況	44
救急隊員の行った応急処置	45
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	47
事故種別搬送人員の分布	48
年齢区分別搬送人員の分布	48
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	49
曜日別救急出動件数	50
時間別救急出動件数	50
東名高速道路出動状況	51
新東名高速道路出動状況	51
救急救命士の状況	52
現場到着時心肺停止傷病者の状況	53
応急手当普及講習実施状況	54

6 救助・警防業務の状況

救助・警防業務の概要	55
救助活動の概況	55
月別救助活動状況	56
警防活動の概況	57
月別警防活動状況	57
緊急消防援助隊概要	58

7 通信業務の状況

通信業務の概要	59
災害等受信件数	60

1 消 防 の 概 況



(管理者訓示)

一目でわかる消防

(令和8年4月1日現在)



統計件数については、令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間の件数を示しています。

令和 7 年 市町別署所別災害出動件数

令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日

発生場所 災害種別		三 島 市	裾 野 市	長 泉 町	合 計	前 年	増 減
火 災	災害件数(件)	17	17	12	46	53	△ 7
	三 島 消 防 署	15	11	8	34	30	4
	北 分 署	11	4	5	20	27	△ 7
	中 郷 分 署	12	0	0	12	3	9
	錦 田 分 遣 所	11	0	4	15	17	△ 2
	裾 野 消 防 署	1	16	6	23	24	△ 1
	伊 豆 島 田 分 署	4	9	4	17	21	△ 4
	須 山 分 遣 所	1	6	1	8	5	3
	長 泉 消 防 署	8	10	12	30	41	△ 11
救 助	災害件数(件)	67	33	31	131	148	△ 17
	三 島 消 防 署	54	17	26	97	103	△ 6
	北 分 署	31	2	9	42	46	△ 4
	中 郷 分 署	13	0	0	13	8	5
	錦 田 分 遣 所	19	0	0	19	13	6
	裾 野 消 防 署	11	31	14	56	48	8
	伊 豆 島 田 分 署	10	17	7	34	28	6
	須 山 分 遣 所	0	9	0	9	7	2
	長 泉 消 防 署	7	2	29	38	76	△ 38
警 戒 そ の 他	災害件数(件)	760	370	313	1,443	1,461	△ 18
	三 島 消 防 署	296	19	30	345	460	△ 115
	北 分 署	270	9	31	310	325	△ 15
	中 郷 分 署	148	2	2	152	58	94
	錦 田 分 遣 所	170	2	0	172	202	△ 30
	裾 野 消 防 署	9	263	11	283	284	△ 1
	伊 豆 島 田 分 署	92	137	54	283	258	25
	須 山 分 遣 所	0	49	2	51	52	△ 1
	長 泉 消 防 署	77	37	260	374	455	△ 81
救 急	災害件数(件)	5,623	2,207	2,043	9,873	9,926	△ 53
	三 島 消 防 署	1,720	5	31	1,756	2,782	△ 1,026
	北 分 署	2,146	28	232	2,406	2,333	73
	中 郷 分 署	1,131	2	3	1,136	307	829
	裾 野 消 防 署	19	981	35	1,035	1,072	△ 37
	伊 豆 島 田 分 署	382	793	215	1,390	1,524	△ 134
	須 山 分 遣 所	4	266	2	272	277	△ 5
	長 泉 消 防 署	221	132	1,525	1,878	1,631	247

- ※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。
- ※ 災害種別『火災』『救助』『警戒その他』は、災害事案 1 件に対して複数の署所から出動する場合がありますが、1 つの署所から 2 台以上の消防車両が出動した場合においても、1 件として計上しています。
- ※ 北分署は、北分遣所として令和2年3月31日まで運用し、令和2年4月1日から改めたもの。
- ※ 伊豆島田分署は、令和2年4月1日から運用を開始した。
- ※ 中郷分遣所は、令和6年10月1日より中郷分署と改め、警防隊、救急隊各 1 隊で運用開始している。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年	4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃	9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催した。
〃	12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年	3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃	4 月	指揮支援隊を発隊した。 隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。 違反対象物公表制度の運用を開始した。
〃	8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃	11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年	11 月	高規格救急車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
平成 31 年	2 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。 連絡車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。 指揮車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
令和元年	12 月	救助工作車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 2 年	1 月	総務省消防庁から緊急消防援助隊装備品として、高性能ボート 1 台の貸与を受け、三島消防署に配備した。
〃	2 月	高規格救急車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
〃	4 月	北分遣所を北分署に改めた。 茶畑分遣所を廃し、伊豆島田分署を設置した。 伊豆島田分署設置に伴い、三島市及び裾野市において一部管轄区域の見直しを行った。 指揮支援隊を廃し、指揮隊を発隊した。
〃	11 月	連絡車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。 広報車 2 台を更新し、消防本部及び長泉消防署に配置した。
令和 3 年	3 月	高規格救急車 1 台を更新し、伊豆島田分署に配置した。
〃	12 月	塔体付消防ポンプ車 1 台を長泉消防署へ配置した。
令和 5 年	1 月	高規格救急車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
令和 5 年	12 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 6 年	2 月	高規格救急車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 6 年	10 月	中郷分遣所を建替え、救急車を配備し、機能強化を行い中郷分署とした。
令和 7 年	10 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、伊豆島田分署に配置した。

歴代正副管理者及び歴代消防長 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
豊岡 武士	平成 28 年 1 月	—	三 島 市 長

副管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
高村 謙二	平成 28 年 1 月	令和 4 年 1 月	裾 野 市 長
遠藤日出夫	平成 28 年 1 月	平成 29 年 10 月	長 泉 町 長
中村 正藏	平成 28 年 1 月	平成 29 年 3 月	三島市副市長
池田 修	平成 29 年 10 月	—	長 泉 町 長
村田 悠	令和 4 年 1 月	—	裾 野 市 長

消防長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
齋藤 忍	平成 28 年 4 月	平成 31 年 3 月	
風間 光明	平成 31 年 4 月	令和 4 年 3 月	
加藤 浩昭	令和 4 年 4 月	令和 5 年 3 月	
羽田 浩二	令和 5 年 4 月	令和 6 年 3 月	
鈴木 清明	令和 6 年 4 月	令和 8 年 3 月	
高村 新一	令和 8 年 4 月	—	

歴代組合議会議長及び副議長 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

議長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
土屋 俊博	平成 28 年 4 月	平成 31 年 2 月	
松田 吉嗣	令和元年 5 月	令和 5 年 4 月	
鈴木 文子	令和 5 年 5 月	—	

副議長

氏 名	就任年月	退任年月	備 考
杉本 和男	平成 28 年 4 月	平成 30 年 10 月	
佐野 利安	平成 31 年 2 月	令和 4 年 10 月	
二ノ宮善明	令和 5 年 2 月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や伊豆縦貫自動車道が開通し、東海道新幹線等の鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 195,022 人の住民が生活している。

(令和8年4月1日現在)

区 分 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面 積 (km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人 口 (人)	195,022	103,377	48,151	43,419	75
世帯数 (世帯)	91,711	50,158	22,035	19,475	43

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

令和 8 年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額（千円）
1 分担金及び負担金	2,984,039
2 使用料及び手数料	3,219
3 国庫支出金	1
4 県支出金	10,130
5 財産収入	1,288
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	37,521
9 組合債	38,800
合 計	3,075,000

歳 出

款	金額（千円）
1 議会費	2,044
2 総務費	79,821
3 消防費	2,808,265
4 公債費	173,273
5 予備費	11,597
合 計	3,075,000

予算額の人口世帯費

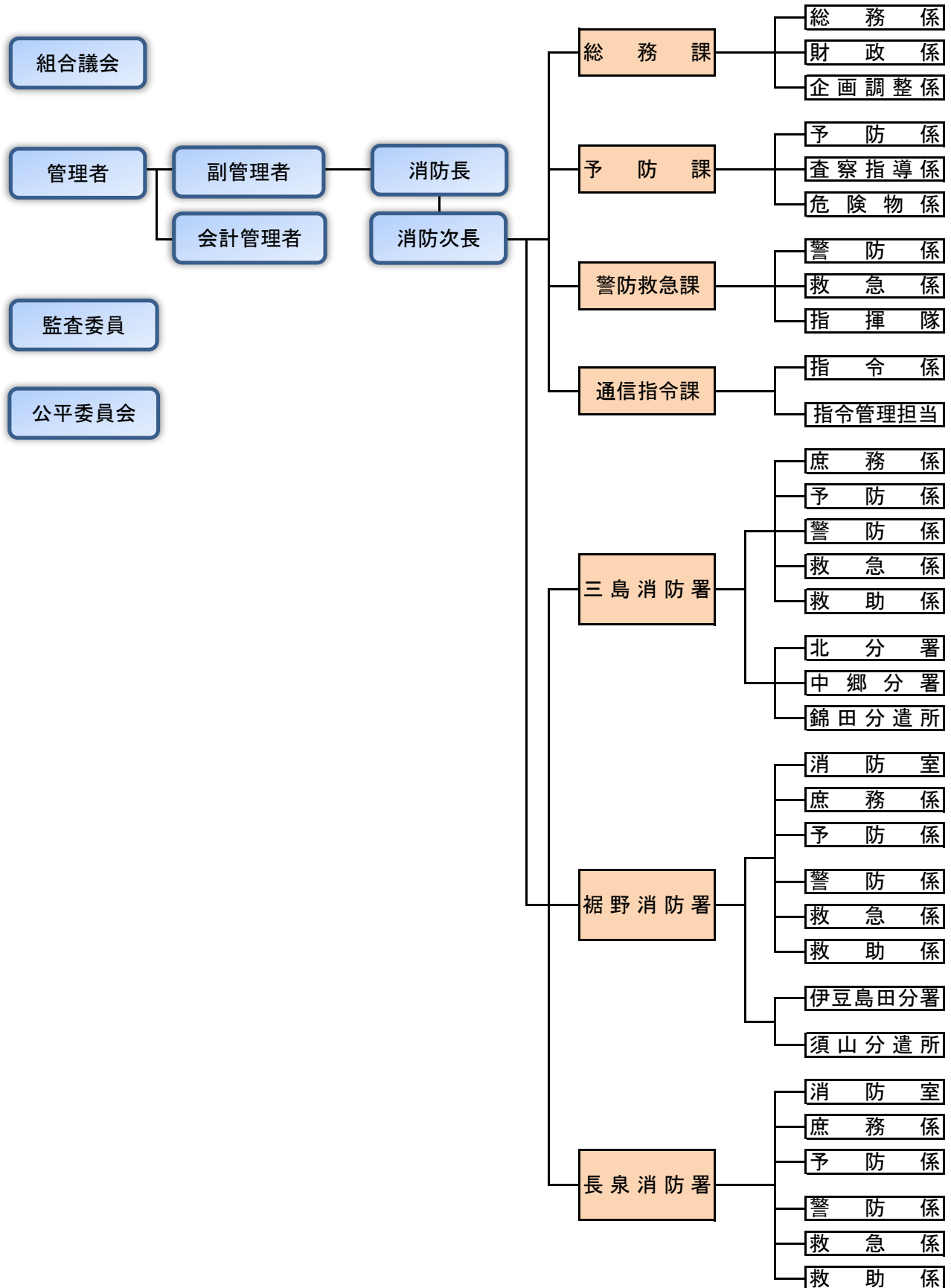
（令和 8 年 4 月 1 日現在）

当初予算額（千円）	管轄地域の人口 一人当たり（円）	管轄地域の世帯 一世帯当たり（円）
3,075,000	15,767	33,529

令和8年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

款 節	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費	合計 (千円)	構成比 (%)
01 報酬	678	660				1,338	0.04
02 給料		111	1,054,170			1,054,281	34.29
03 職員手当等			1,003,611			1,003,611	32.64
04 共済費			395,330			395,330	12.86
07 報償費		200	768			968	0.03
08 旅費	1,132	303	4,822			6,257	0.20
09 交際費	50	30	30			110	0.01
10 需用費	47	16,891	93,338			110,276	3.59
11 役務費	137	5,772	25,363			31,272	1.02
12 委託料		9,433	133,203			142,636	4.64
13 使用料及び 賃借料		38,639	10,010			48,649	1.58
14 工事請負費						0	0.00
15 原材料費						0	0.00
16 公有財産 購入費						0	0.00
17 備品購入費		2,196	66,071			68,267	2.21
18 負担金補助 及び交付金		5,586	20,594			26,180	0.85
22 償還金利息 及び割引料				173,273		173,273	5.63
26 公課費			955			955	0.03
28 予備費					11,597	11,597	0.38
合 計	2,044	79,821	2,808,265	173,273	11,597	3,075,000	100.00

組合の組織図



職員の階級別配置状況

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	261 (6) 【7】	1	5	6	54 【1】	58 【4】	64 (3) 【1】	40 (1) 【1】	33 (2)
消 防 長	1	1							
消 防 次 長	1		1						
総 務 課	19 (1) 【2】		1		5 【1】	5 【1】	4 (1)		4
予 防 課	9			1	5		2	1	
警 防 救 急 課	17 (1) 【2】			1	7	7 【2】	2 (1)		
消 防 本 部	9 (1) 【2】			1	3	3 【2】	2 (1)		
指 揮 隊	8				4	4			
通 信 指 令 課	20			1	7	6	2	4	
三 島 消 防 署	88 (2) 【1】		1	1	13	19	22	17 (1) 【1】	15 (1)
消 防 署	42 (2) 【1】		1	1	8	9	7	7 (1) 【1】	9 (1)
北 分 署	18				2	4	4	6	2
錦 田 分 遣 所	10				1	2	4		3
中 郷 分 遣 所	18				2	4	7	4	1
裾 野 消 防 署	67 (2) 【1】		1	1	11	16 【1】	22 (1)	7	9 (1)
消 防 署	39 (2) 【1】		1	1	8	9 【1】	10 (1)	3	7 (1)
伊豆島田分署	18				2	5	8	3	
須 山 分 遣 所	10				1	2	4	1	2
長 泉 消 防 署	39 【1】		1	1	6	5	10 【1】	11	5

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別年齢状況

(令和8年4月1日現在)

階級 年齢	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	261 (6) 【7】	1	5	6	54 【1】	58 【4】	64 (3) 【1】	40 (1) 【1】	33 (2)
18 歳	2								2
19 歳	3 (2)								3 (2)
20 歳	4								4
21 歳	3								3
22 歳	2								2
23 歳	6								6
24 歳	5								5
25 歳	5								5
26 歳	5							4	1
27 歳	3							2	1
28 歳	7							6	1
29 歳	7							7	
30 歳	6 (1)							6 (1)	
31 歳	4							4	
32 歳	11						6	5	
33 歳	9						8	1	
34 歳	16 (1)						16 (1)		
35 歳	10						9	1	
36 歳	1						1		
37 歳	12 (2)						10 (2)	2	
38 歳	9						8	1	
39 歳	8					6	2		
40 歳	4					4			
41 歳	4					3	1		
42 歳	10					10			
43 歳	5					5			
44 歳	3					3			
45 歳	3					2	1		
46 歳	9					8	1		
47 歳	5				2	3			
48 歳	6				3	3			
49 歳	3				3				
50 歳	10				7	3			
51 歳	8				6	2			
52 歳	8			2	4	2			
53 歳	5			1	4				
54 歳	5		1		4				
55 歳	6			1	5				
56 歳	5		1	1	3				
57 歳	2				2				
58 歳	7		1	1	5				
59 歳	4	1	2		1				
60 歳	3				3				
61 歳	1				1				
62 歳	3 【3】				1 【1】	1 【1】		1 【1】	
63 歳	3 【3】					3 【3】			
64 歳	1 【1】						1 【1】		
65 歳									

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(令和8年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	261 (6) 【7】	1	5	6	54 【1】	58 【4】	64 (3) 【1】	40 (1) 【1】	33 (2)
1年未満	4								4
1 年	11 (2) 【3】				1 【1】	1 【1】		1 【1】	8 (2)
2 年	5								5
3 年	9 【3】					3 【3】			6
4 年	5 【1】						1 【1】	3	1
5 年	4							1	3
6 年	6							3	3
7 年	5							2	3
8 年	8							8	
9 年	10							10	
10 年	8 (1)						5	3 (1)	
11 年	12						8	4	
12 年	12 (1)						12 (1)		
13 年	10 (1)						6 (1)	4	
14 年	7						7		
15 年	9						8	1	
16 年	8					1	7		
17 年	12 (1)					5	7 (1)		
18 年	6					6			
19 年	8					8			
20 年	6					6			
21 年	3					2	1		
22 年	4					4			
23 年	6				3	1	2		
24 年	7				3	4			
25 年	3					3			
26 年	1					1			
27 年	7				3	4			
28 年	5				2	3			
29 年	4				2	2			
30 年	7		1		5	1			
31 年	6			1	4	1			
32 年	8			1	5	2			
33 年	7		1	1	5				
34 年	5			2	3				
35 年	4	1	1		2				
36 年	4		1		3				
37 年	3				3				
38 年	4			1	3				
39 年	2		1		1				
40 年	4				4				
41 年	1				1				
42 年	1				1				

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

令和7年度受講分

受講科目			人数
消防大学校	総合教育	幹部科	1
	専科教育		
静岡県消防学校	初任教育	初任科	8
	幹部教育	初級幹部科	2
		中級幹部科	2
	専科教育	救助科	4
		警防科	4
		予防査察・危険物科	4
		救急科	3
		火災調査科	4
	特別教育	実践的大規模災害対応講習	1
		指令センター員講習	2
		ホットトレーニング講習	7
	救急救命所研修	救急救命士研修課程	3
階層別研修	市町村振興協会	新任管理者研修	2
		新任監督者研修	2
		中堅職員研修	2
		地方自治法研修	2
		法制執務研修（初級・中級）	4
	近隣市町合同研修	新任課長補佐級研修	5
		新任係長級研修	3
		新任主任研修	4

受講科目		人数
安全衛生管理	安全衛生推進者養成講習	7
	第二種衛生管理者	1
公務災害・通勤災害初任者研修		2
法令実務（基礎）研修		1
分限処分・懲戒処分実務研修会		1

講習名		人数
資格取得講習等	玉掛け技能講習（一般コース）	4
	小型移動式クレーン運転技能講習	4
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	6
	伐木等業務従事者特別教育講習	6
	2級小型船舶操縦士	2
	国民保護CRテロ初動セミナー	1
	安全運転講習	12
	高所作業車運転技能講習	4
	研削砥石取替等業務特別教育	6
	ロープ高所作業技術講習上級	9

消防施設の状況

(令和8年4月1日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成28年4月

所在地 三島市南田町4番40号

体制 1消防本部 3消防署 3分署 2分遣所

三島消防署

竣工年月 平成18年9月

敷地面積 6,466.58 m²

延べ面積 3,506.81 m²

建築経費 947 百万円

所在地 三島市南田町4番40号



北分署

竣工年月 昭和59年1月

敷地面積 1,184.20 m²

延べ面積 305.70 m²

建築経費 47 百万円

所在地 三島市文教町2丁目1番32号



中郷分署

竣工年月 令和6年10月

敷地面積 1012.74 m²

延べ面積 607.85 m²

建築経費 476 百万円

所在地 三島市中島85番地の14



錦田分遣所

竣工年月 平成9年3月

敷地面積 449.72 m²

延べ面積 131.18 m²

建築経費 55 百万円

所在地 三島市谷田(並木)294番地の1



消防指令センター

竣工年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円
所在地 三島市南田町 4 番 40 号

裾野消防署

竣工年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4,555.00 m²
延べ面積 3,447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515 番地



伊豆島田分署

竣工年月 令和 2 年 4 月
敷地面積 1,803.20 m²
延べ面積 955.63 m²
建築経費 466 百万円
所在地 裾野市伊豆島田 343 番地の 1



須山分遣所

竣工年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1,991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545 番地の 8



長泉消防署

竣工年月 平成元年 3 月
敷地面積 1,515.73 m²
延べ面積 1,627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 駿東郡長泉町中土狩 910 番地の 1



消防車両の状況

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

消防ポンプ自動車	10 台 (水槽付を含む。)
救急自動車	10 台
救助工作車	2 台
化学消防車	1 台
はしご付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
指揮車	3 台
その他の車両	13 台

以下において配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	平成 17 年度	-	その他
広報車 (三島 52)	令和 2 年度	-	-
連絡車	令和 2 年度	-	-
ミニ消防車 (三島 72)	平成 24 年度	-	その他
救急普及啓発広報車	平成 26 年度	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	令和 5 年度	○	国庫
はしご付消防自動車 (三島 31)	平成 29 年度	-	-
救助工作車 (三島 41)	令和元年度	○	国庫
救急自動車 (救急三島 4)	令和 5 年度	○	国庫
指揮車 (南東指揮 1)	平成 30 年度	-	その他
指揮車 (三島指揮 1)	平成 23 年度	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	平成 28 年度	○	-

【北分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 1）	平成 28 年度	-	-
救急自動車（救急三島 1）	平成 28 年度	-	-
救急自動車（救急三島 5）	平成 24 年度	-	その他

【中郷分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	平成 22 年度	○	国庫
救急自動車（救急三島 2）	令和 6 年度	-	-

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 5）	平成 24 年度	-	-

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）【非常用】 ⁴	平成 19 年度	-	国庫（防）
化学消防車（裾野 6）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）	平成 30 年度	-	その他
指揮車（裾野指揮 1）	平成 20 年度	-	-
指揮広報車（裾野 61）	平成 28 年度	-	-
防火指導車（裾野 62）	平成 24 年度	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	平成 26 年度	-	-
連絡車	平成 30 年度	-	-

【伊豆島田分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（裾野 4）	令和 7 年度	-	
小型動力ポンプ付水槽車（南東水槽 1）	平成 11 年度	-	-
救急自動車（救急裾野 2）【非常用】 ³	平成 23 年度	○	その他
救急自動車（救急裾野 3）	令和 2 年度	-	-

³ 非常用救急自動車とは、多数の傷病者が発生した場合又は稼働中の救急自動車が故障した場合等に使用する車両である。

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 3）	平成 30 年度	○	国庫
救急自動車（救急裾野 5）	令和 4 年度	-	-
連絡車（裾野 75）	平成 21 年度	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）【非常用】 ⁴	平成 23 年度	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	平成 26 年度	-	-
塔体付消防ポンプ自動車（長泉 32）	令和 3 年度	-	-
救急自動車（救急長泉 1）	令和元年度	-	その他
救急自動車（救急長泉 3）	平成 23 年度	-	その他
広報車（長泉 52）	令和 2 年度	-	-
作業車（長泉 61）	平成 25 年度	-	-

⁴ 非常用消防ポンプ自動車とは、非常時の場合又は稼働中の消防用自動車等が故障した場合等に使用する車両である。

消防無線の状況

(令和8年4月1日現在)

	種別	配 置 場 所	呼 出 名 称	出 力
	基地局	消防指令センター	みしましれい	5 W
本部	移動局	指令車	みしま 51	〃
	〃	広報車	〃 52	〃
	〃	ミニ消防車	〃 72	〃
三島消防署	基地局	三島消防署	みしましょうぼう	〃
	移動局	指揮車	みしましき 1	〃
	〃	〃	なんとうしき 1	〃
	〃	消防ポンプ自動車	みしま 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	消防ポンプ自動車	〃 5	〃
	〃	はしご付消防自動車	〃 31	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうみしま 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	三島消防署	みしまかはん 1	〃
	携帯無線	三島消防署	みしま 101~136	2 W
裾野消防署	基地局	裾野消防署	すそのしょうぼう	5 W
	移動局	指揮車	すそのしき 1	〃
	〃	小型動力ポンプ付水槽車	なんとうすいそう 1	〃
	〃	水槽付消防ポンプ自動車	すその 1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 4	〃
	〃	化学消防車	〃 6	〃
	〃	救助工作車	〃 41	〃
	〃	指揮広報車	〃 61	〃
	〃	防火指導車	〃 62	〃
	〃	資機材搬送車	〃 71	〃
	〃	連絡車	〃 75	〃
	〃	救急自動車	きゅうきゅうすその 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	〃	〃 5	〃
	〃	裾野消防署	すそのたくじょう 1	〃
	〃	〃	すそのかはん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	携帯無線	裾野消防署	すその 101~118	2 W

	種別	配 置 場 所	呼 出 名 称	出 力
長 泉 消 防 署	基地局	長 泉 消 防 署	ながいずみしょうぼう	1 W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	な が い ず み 1	5 W
	〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	〃 3	〃
	〃	塔体付消防ポンプ自動車	〃 32	〃
	〃	広 報 車	な が い ず み 52	〃
	〃	作 業 車	〃 61	〃
	〃	救 急 自 動 車	きゅうきゅうながいずみ 1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	長 泉 消 防 署	ながいずみたくじょう 1	〃
	〃	〃	な が い ず み か は ん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	携帯無線	長 泉 消 防 署	な が い ず み 101～112	2 W

消防水利の状況

(令和8年4月1日現在)

種 別 \ 地 域		合 計	三島市	裾野市	長泉町
総 数		3,917	1,851	1,264	802
消 火 栓	合 計	2,820	1,420	844	556
	公 設	2,698	1,363	828	507
	私 設	122	57	16	49
防 火 水 槽	合 計	1,097	431	420	246
	公 設	小 計	572	258	82
		耐震防火水槽	409	186	64
		容 量	100 m ³ 以 上	25	6
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満		
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	372	180
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	12	10
		非耐震防火水槽	163	72	73
		容 量	100 m ³ 以 上		
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満	6	
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	106	43
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	51	23
		小 計	525	173	188
	私 設	容 量	100 m ³ 以 上	49	16
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満	46	19
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	318	111
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	112	27

2 人事行政の運営等の状況



(消防長点検の様子)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（以下「条例」という。）第 7 条の規定に基づき、条例第 3 条及び第 5 条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第 2 条及び第 4 条の規定により、本消防年報に関しては、令和 7 年度の人事行政の運営等の状況について掲載する。

職員採用者数

区分	令和 7 年 4 月 1 日
	採用者数
消防吏員（人）	11 【3】

※【 】は内数で再任用職員を示す。

職員数

区分	令和 7 年度	令和 6 年度
消防職員（人）	261 【9】	262 【10】
うち女性職員（人）	6	4

※【 】は内数で再任用職員を示す。

再任用の状況

区分		令和 7 年度 令和 7 年 4 月 1 日	令和 6 年度 令和 6 年 4 月 1 日
消防吏員	採用者数（人）	3	0
	任期更新者数（人）	6	10

人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第 23 条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

人件費の状況

(令和 6 年度決算)

住民基本台帳人口 ⁵ (人) (令和 7 年 4 月 1 日現在)	歳出総額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B / A (%)
196, 256	3, 351, 246	2, 332, 178	69. 6

職員給与費の状況

(令和 6 年度決算)

職員数 ⁶ A (人)	給与費 ⁸ (千円)				一人当たり 給与費 B / A (千円)
	給料	職員手当 ⁷	期末・勤勉手当	計 B	
252	1, 011, 256	383, 573	433, 786	1, 828, 615	7, 256

職員の初任給の状況

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

区分	初任給の額
大学卒	229, 400 円
短大卒	216, 700 円
高校卒	201, 000 円

⁵ 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

⁶ 職員数は、令和 6 年 4 月 1 日現在の人数である。

⁷ 職員手当には退職手当を含まない。

⁸ 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(令和7年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額 ⁹	平均給与月額 ¹⁰
39.5 歳	338,430 円	444,380 円

行政職の級別職員数及び給料表の状況

(令和7年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
8 級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消 防 正 監 消 防 監	3	1
7 級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消 防 監 消防司令長	10	4
6 級	課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消 防 司 令	48	18
5 級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	27	10
4 級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防司令補 消 防 士 長	48	18
3 級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消 防 士 長 消防副士長	68	26
2 級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防副士長 消 防 士	38	15
1 級	消防士の職務	消 防 士	19	8

⁹ 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

¹⁰ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

期末手当・勤勉手当

富士山南東消防組合	国
一人当たり平均支給額(令和6年度) 1,669千円	—
令和6年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.5月分 2.1月分 (1.4)月分 (1.0)月分	令和6年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.5月分 2.1月分 (1.4)月分 (1.0)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 15%～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%～20% ・管理職加算 15%～25%

退職手当

(令和7年4月1日現在)

富士山南東消防組合	国
(支給率) 自己都合 ¹¹ 応募認定・定年 ¹¹ 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算) (退職時特別昇給 制度なし) 一人当たり平均支給額 ¹² 24,215千円	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算)

地域手当

(令和6年度決算基準)

支給実績	63,856千円
支給職員一人当たり平均支給年額	255,422円
支給率	6%
支給対象職員数	250人

¹¹ 支給率は、静岡県市町総合事務組合の規定に基づくものである。

¹² 一人当たり平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

(令和 7 年 4 月 1 日現在)

支給実績（令和 6 年度決算）	23,884 千円
支給職員一人当たり平均支給年額（令和 6 年度決算）	114,825 円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和 6 年度決算）	83.2%
手当の種類（手当数）	3

手当の名称	主な支給対象業務	支給実績 (令和 6 年度決算)	支給単価
深夜勤務手当	交替制勤務を行う者のうち、深夜(午後 10 時から翌日午前 5 時までをいう。)に消防業務に従事したもの	11,729 千円	1 勤務につき 500 円
救急出動手当	救急業務に従事したもの	8,452 千円	1 件につき 250 円
救急救命士手当	救急救命士法による救急救命士免許を有し、救急業務に従事したもの	3,703 千円	1 件につき 250 円

勤務時間その他の勤務条件の状況

区分	毎日勤務者	交代制勤務者
勤務時間	午前 8 時 30 分から 午後 5 時 15 分まで	4 週間を平均して 1 週間につき 38 時間 45 分とし、午前 8 時 30 分から翌日午前 8 時 30 分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後 1 時まで	勤務時間の途中において 1 時間ずつ 2 回とする。 また、午後 8 時から翌日午前 7 時 30 分までの間において 6 時間 30 分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4 週当たり 8 日とし、その割振りは所属長が定める。

情報公開請求の状況

(令和 7 年度)

公開請求件数		3	件
	義務的開示	3	件
	任意的開示	0	件
請求に対する処理状況件数		3	件
	全部開示	1	件
	一部開示	2	件
	請求拒否	0	件
	請求取下げ	0	件
	その他	0	件

3 火災の状況



(警防訓練の様子)

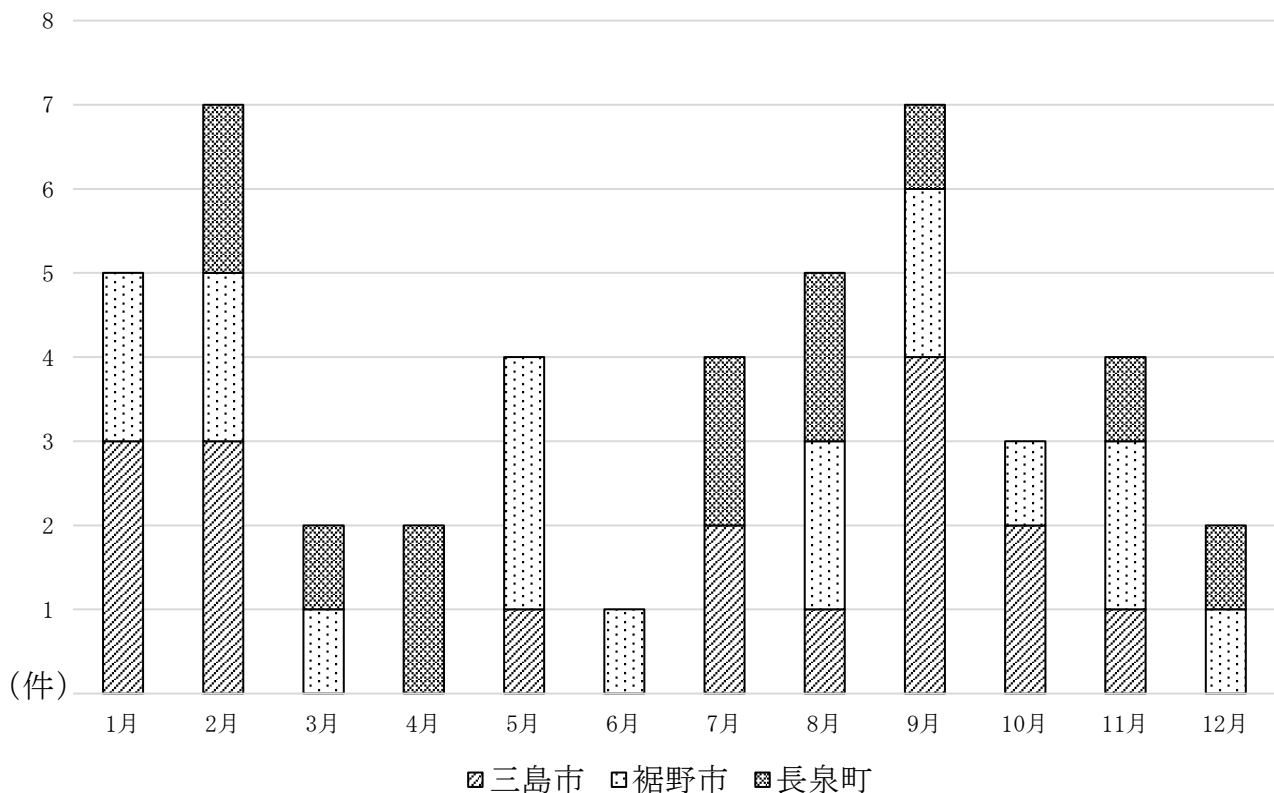
火災の概要

令和7年中の管轄地域における火災件数は46件であった。

火災種別では「建物火災」24件（52%）、「車両火災」11件（24%）、「その他の火災」11件（24%）で、地域別の火災件数は、「三島市」17件、「裾野市」17件、「長泉町」12件となっている。

〔月別火災発生件数〕

（令和7年1月1日～令和7年12月31日）



火災の概況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

地 域 区 分		合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)	46	17	17	12
	建物火災	24	10	6	8
	林野火災				
	車両火災	11	2	7	2
	その他の火災	11	5	4	2
	爆発 (内数)				
建物焼損棟数	計 (棟)	32	13	11	8
	全 焼	2	1	1	
	半 焼	6	3	3	
	部 分 焼	8	1	4	3
	ぼ や	16	8	3	5
焼損面積	床面積 (㎡)	1,455	400	1,012	43
	表面積 (㎡)	51	3	14	34
	林野火災 (a)				
死傷者	計 (人)	6	1	1	4
	死 者	1			1
	負 傷 者	5	1	1	3
り災	世帯 (世帯)	20	6	7	7
	人員 (人)	40	12	13	15
損害額	計 (千円)	216,102	33,912	174,809	7,381
	建物火災	164,985	33,727	124,353	6,905
	林野火災				
	車両火災	50,073	185	49,423	465
	その他の火災	1,044		1,033	11
出火率 ¹³ (件／万人)		2.4	1.6	3.5	2.8

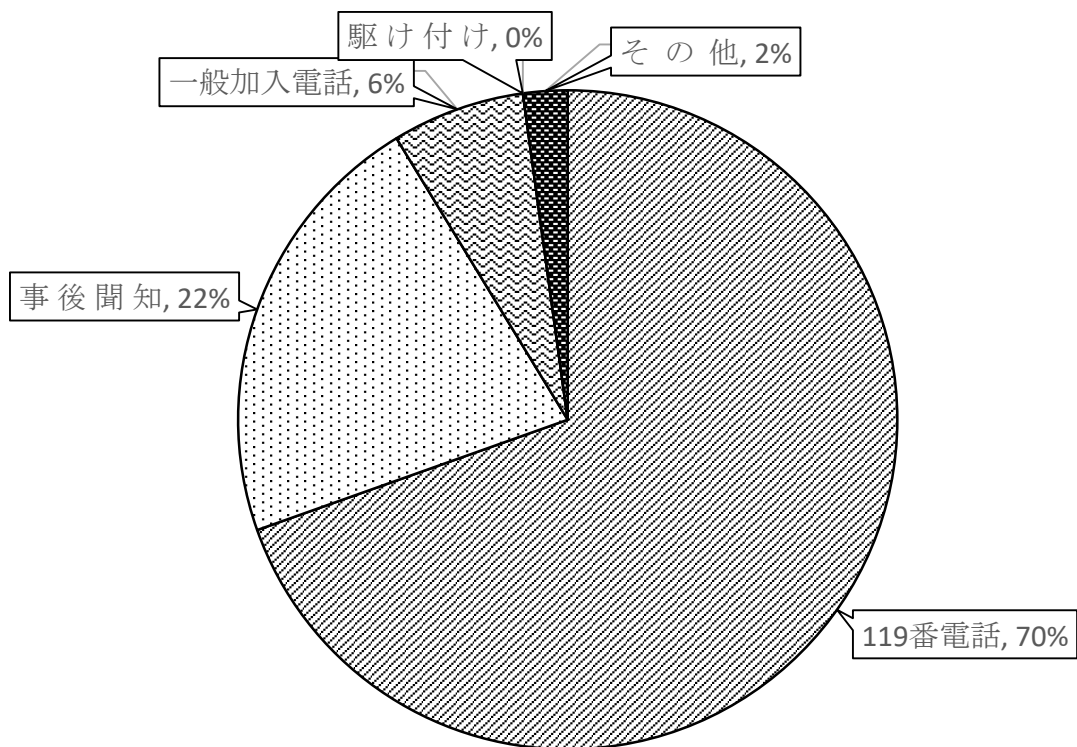
令和7年12月31日時点の人口 (人)	195,634	103,790	48,273	43,571
---------------------	---------	---------	--------	--------

※受託地区は含まない。

¹³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種 別 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	46	17	17	12
119番電話	32	13	12	7
事 後 聞 知	10	2	4	4
一般加入電話	3	2		1
駆 け 付 け				
そ の 他	1		1	



原因別火災件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

発生原因 (件)	三島市			裾野市			長泉町			総数	前年	増減
合 計	17	前年 27	増減 △ 10	17	前年 17	増減	12	前年 9	増減 3	46	53	△ 7
た ば こ	1	3	△ 2	1		1	1	1		3	4	△ 1
こ ん ろ	2	1	1	1	1		3		3	6	2	4
か ま ど												
風呂かまど												
炉												
焼 却 炉							1		1	1		1
ス ト ー ブ		1	△ 1				1		1	1	1	
こ た つ												
ボ イ ラー												
煙突・煙道		1	△ 1								1	△ 1
排 気 管		1	△ 1	2	1	1				2	2	
電 気 機 器	2	2		2	1	1	1	2	△ 1	5	5	
電 気 装 置								1	△ 1		1	△ 1
電灯・電話等の配線	2	2		1		1				3	2	1
内 燃 機 関		2	△ 2								2	△ 2
配 線 器 具		1	△ 1		2	△ 2	1		1	1	3	△ 2
火あそび												
マッチ・ライター	1	1								1	1	
た き 火				1	1					1	1	
溶接機・切断機		2	△ 2								2	△ 2
灯 火	1		1							1		1
衝突の火花					1	△ 1					1	△ 1
取 灰												
火 入 れ	1	2	△ 1		1	△ 1				1	3	△ 2
放 火				1		1	1	1		2	1	1
放火の疑い												
そ の 他	4	6	△ 2	2	4	△ 2	2	1	1	8	11	△ 3
不明・調査中	3	2	1	6	5	1	1	3	△ 2	10	10	

曜日別火災件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

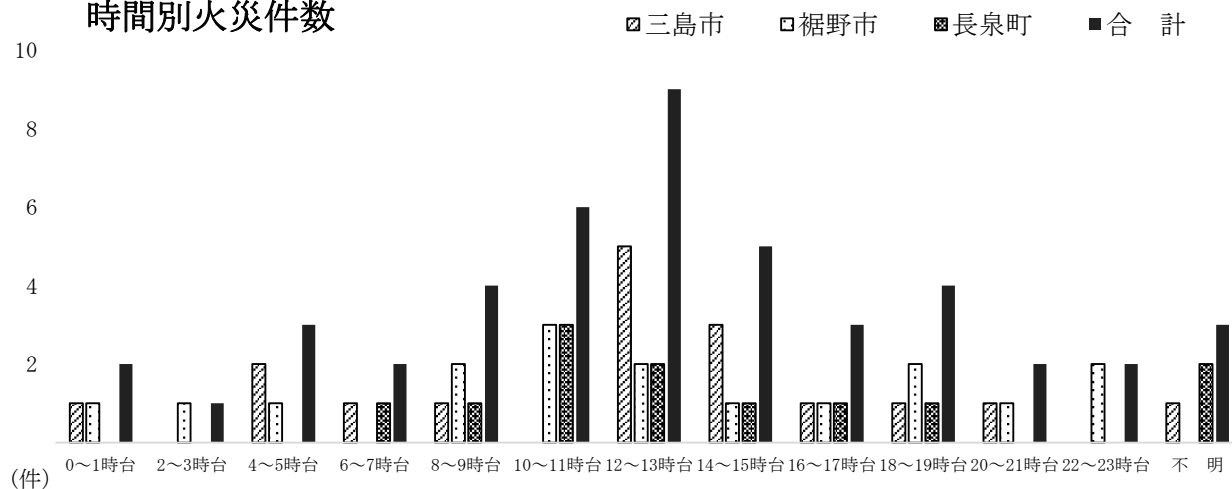
地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	46	17	17	12
日	4	2	1	1
月	6	2	3	1
火	5	2		3
水	8	2	4	2
木	7	5	1	1
金	7	3	2	2
土	8	1	6	1
不 明	1			1

時間別火災件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	46	17	17	12
0～1時台	2	1	1	
2～3時台	1		1	
4～5時台	3	2	1	
6～7時台	2	1		1
8～9時台	4	1	2	1
10～11時台	6		3	3
12～13時台	9	5	2	2
14～15時台	5	3	1	1
16～17時台	3	1	1	1
18～19時台	4	1	2	1
20～21時台	2	1	1	
22～23時台	2		2	
不 明	3	1		2

時間別火災件数



月別火災発生状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分	火 災 件 数			焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死傷者(人)			損 害 額 (千 円)					
月 別	計 (件)	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計 (件)	全焼	半焼	部分焼	ぼや	り 災 世 帯	り 災 人 員	焼損床面積㎡	焼損表面積㎡	林野火災 a	火 災		計	建物	林野	車両	そ の 他
																死 者	負 傷 者					
1月	5	2		2	1	2		1		1	2	6	73					15,557	14,850		707	
2月	7	3		1	3	6		1	3	2	4	6	29	12				45,104	2,709		42,395	
3月	2			1	1	1			1					5			1	855			65	790
4月	2	2				2				2	1	5						22	22			
5月	4	1		2	1	1				1	1	3					1	6,223	6		6,217	
6月	1				1													2				2
7月	4	3			1	3			1	2	3	5	28				2	3,458	3,458			
8月	5	2		3		2				2								1,261	617		644	
9月	7	4		1	2	4		1	2	1	2	3	55	34				12,804	12,519		44	241
10月	3	2		1		4	1		1	2	1	2	282				1	10,110	10,109		1	
11月	4	3			1	5	1	2		2	1	1	936					115,900	115,889			11
12月	2	2				2		1		1	5	9	52					4,806	4,806			
合計	46	24		11	11	32	2	6	8	16	20	40	1,455	51			1	216,102	164,985		50,073	1,044
前年	53	26		11	16	34	9	1	7	17	19	38	1,166	20			1	122,697	118,625		4,070	2
増減	△ 7	△ 2			△ 5	△ 2	△ 7	5	1	△ 1	1	2	289	31			△ 1	93,405	46,360		46,003	1042

過去 5 年の火災発生状況

区 分	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯	り 災 人 員	面 積			死傷者(人)			損 害 額 (千 円)				
	計 (件)	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	計 (件)	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や			焼 損 床 面 積 (m ²)	焼 損 表 面 積 (m ²)	林 野 火 災 (a)	火 災	死 者	負 傷 者	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
年 別																							
令和 7 年	46	24		11	11	32	2	6	8	16	40	1,455	51		1	5		216,102	164,985		50,073	1,044	
令和 6 年	53	26		11	16	34	9	1	7	17	38	1,166	20		1	6		122,697	118,625		4,070	2	
令和 5 年	49	30	1	9	9	43	7	3	9	24	48	1,003	36		2	3		44,006	42,078		1,911	17	
令和 4 年	39	21		4	14	23	2	3	7	11	31	179	199		2	9		13,206	12,269		471	466	
令和 3 年	54	32		10	12	45	9	4	10	22	80	2527	128		2	10		167,028	155,579		11,265	184	
令和 2 年	44	24	2	8	10	27	3	1	5	18	22	166	11	6		5		22,089	15,995		5,729	365	
平均	48	26	1	9	12	34	5	3	8	18	43	1,083	74	1	1	6		97,521	84,922		12,253	346	

4 予 防 業 務 の 状 況



(危険物運搬車両検査)

全国統一防火標語

昭和42年度 さあ ねようアッそのまえに火の点けん

昭和43年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない

昭和44年度 今捨てたタバコの温度が 700 度

昭和45年度 防火三百六十五日

昭和46年度 いま燃えようとしている火がある

昭和47年度 慣れた火に 新たな注意

昭和48年度 隣にも声かけあってよい防火

昭和49年度 生活の一部にしよう 火の点検

昭和50年度 幸せを明日につなぐ 火の始末

昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた

昭和52年度 使う火を消すまで離すな 目と心

昭和53年度 それぞれの持場で生かせ 火の用心

昭和54年度 これくらいと思う油断を火が狙う！

昭和55年度 あなたです！ 火事を出すのも防ぐのも

昭和56年度 毎日が防火デーです ぼくの家

昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心

昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくくり

昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切 火の始末

昭和60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

昭和61年度 防火の大役 あなたが主役

昭和62年度 消えたかな！ 気になるあの火 もう一度

昭和63年度 その火 その時 すぐ始末！

平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末

平成 2 年度 まず消そう 火への鈍感 無関心

平成 3 年度 毎日が 火の元警報 発令中

平成 4 年度 点検を 重ねて築く“火災ゼロ”

平成 5 年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事

平成 6 年度 安心の 暮らしの中心 火の用心

平成 7 年度 災害に 備えて日頃の 火の用心

平成 8 年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ

平成 9 年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火

平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火

平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで

平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと

平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに

平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ

平成16年度 火は消した？ いつも心に きいてみて

平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役

平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火。

平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を

平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする

平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

平成22年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉

平成23年度 消したはず 決めつけないで もう一度

平成24年度 消すまでは 出ない 行かない 離れない

平成25年度 消すまでは 心の警報 ON のまま

平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で

平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に

平成30年度 忘れてない？ サイフにスマホに火の確認

令和元年度 ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

令和 2 年度 その火事を 防ぐあなたに 金メダル

令和 3 年度 おうち時間 家族で点検 火の始末

令和 4 年度 お出かけは マスク戸締り 火の用心

令和 5 年度 火を消して 不安を消して つなぐ未来

令和 6 年度 守りたい 未来があるから 火の用心

令和 7 年度 急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

令和 8 年度 火の確認 いい日を支える いい習慣

予防業務の概要

令和 8 年 4 月 1 日現在、管轄地域における防火対象物は 6,980 対象物、危険物施設は 479 施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,504 対象物、「裾野市」1,857 対象物、「長泉町」1,619 対象物で、危険物施設は「三島市」136 施設、「裾野市」212 施設、「長泉町」131 施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

令和 8 年 4 月 1 日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率 78.7%、消防計画届出率 75.9%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備等のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていないものである。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表される。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元 年度	0 件
令和 2 年度	2 件
令和 3 年度	3 件
令和 4 年度	1 件
令和 5 年度	0 件
令和 6 年度	1 件
令和 7 年度	2 件

防火対象物数及び査察状況

(令和7年度)

防火対象物の区分 (対象物数)			防火対象物数				査 実 施 数	防 火 管 理 者 選 任 義 務 対 象 物 数	防 火 管 理 者 選 任 し て い る 防 火 対 象 物 数	消 防 計 画 を 作 成 し て い る 防 火 対 象 物 数		
			計	三 島 市	裾 野 市	長 泉 町				選 任 率 (%)	届 出 率 (%)	
合 計			6,980	3,506	1,855	1,619	1,304	1,472	1,159	78.7	1,117	75.9
1	イ	劇場等	6	3	2	1	1	5	5	100.0	5	100.0
	ロ	公会堂等	135	52	53	30	39	134	123	91.8	121	90.3
2	イ	キャバレー等										
	ロ	遊技場・ダンスホール	18	5	8	5	8	11	11	100.0	11	100.0
	ハ	性風俗店舗等										
	ニ	カラオケボックス等	3	3				1	1	100.0	1	100.0
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	120	64	38	18	31	95	72	75.8	66	69.5
4		百貨店・マーケット	236	104	84	48	72	173	135	78.0	128	74.0
5	イ	旅館・ホテル等	48	15	27	6	20	25	25	100.0	25	100.0
	ロ	共同住宅等	2,640	1,409	575	656	385	191	138	72.3	136	71.2
6	イ	病院等	116	63	25	28	39	36	30	83.3	29	80.6
	ロ	老人短期入所施設等	74	41	18	15	33	70	67	95.7	64	91.4
	ハ	老人デイサービス等	135	75	30	30	43	82	74	90.2	72	87.8
	ニ	幼稚園・盲学校等	24	11	9	4	5	18	18	100.0	18	100.0
7		学校・各種学校	192	105	64	23	44	60	50	83.3	50	83.3
8		図書館等	14	5	1	8	5	6	5	83.3	5	83.3
9	イ	蒸気・熱気浴場等	1		1							
	ロ	公衆浴場	5	3	2		1	3	3	100.0	3	100.0
10		停車場等	4	1	2	1						
11		神社・寺院・教会	91	67	17	7	10	34	15	44.1	14	41.2
12	イ	工場・作業所	850	334	296	220	163	66	59	89.4	55	83.3
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	駐車場等	52	27	12	13	33					
	ロ	飛行機等の格納庫										
14		倉庫	385	137	133	115	71	7	6	85.7	6	85.7
15		その他の事業所	785	378	213	194	106	137	111	81.0	110	80.3
16	イ	特定複合用途	593	373	130	90	142	256	167	65.2	157	61.3
	ロ	特定以外複合用途	451	230	114	107	51	62	44	71.0	41	66.1
16の2		地下街										
16の3		準地下街										
17		文化財等	2	1	1		2					

消防同意の事務処理状況

消防同意とは、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(令和7年度)

申請要旨 (件)	合 計	三島市			裾野市			長泉町		
		小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り
合 計	199	116	79	37	42	27	15	41	25	16
新 築	171	100	69	31	36	25	11	35	20	15
増 築	27	15	10	5	6	2	4	6	5	1
改 築										
用途変更	1	1		1						
修 繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るという消防の目的を達成するために不可欠なものである。

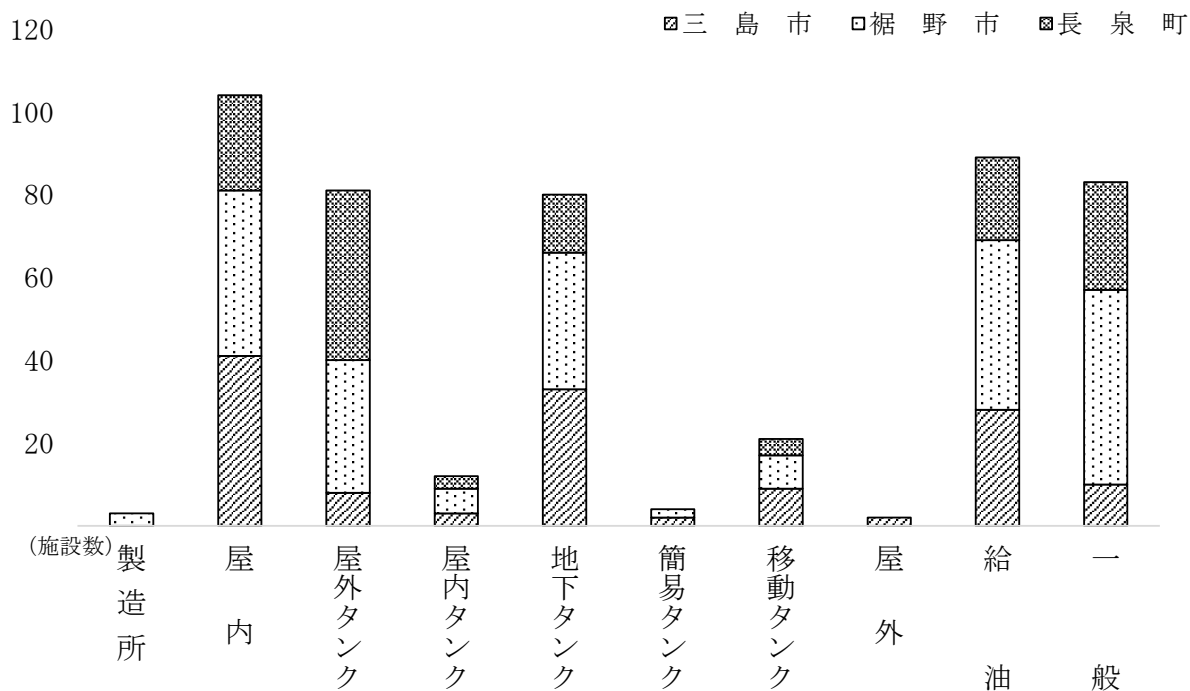
(令和7年度)

(件)	合 計	消火設備						警報設備				避難設備			消 防 用 水	消火活動上 必要な施設		
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識		非 常 コン セン ト 設 備	連 結 送 水 管	連 結 散 水 設 備
合 計	382	54	13	18	5	8	2	139	17	27		13	65	13	2	2	4	
三 島 市	145	20	6	4	1	1		51	8	13		9	27	2	1	1	1	
裾 野 市	133	22	3	13	4	3	2	39	3	14		1	24	4	1			
長 泉 町	104	12	4	1		4		49	6			3	14	7		1	3	

危険物施設数

(令和7年度)

(施設数)			合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取扱所	
					屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	一 般
合 計			479	3	104	81	12	80	4	21	2	89	83
地 域 別	三 島 市		136		41	8	3	33	2	9	2	28	10
	裾 野 市		212	3	40	32	6	33	2	8		41	47
	長 泉 町		131		23	41	3	14		4		20	26
14 倍 数 別	5倍以下		177		56	21	9	35	4	15	2	6	29
	5倍を超え 10倍以下		96	1	23	8	3	21		3		11	26
	10倍を超え 50倍以下		116		17	28		16		3		37	15
	50倍を超え 100倍以下		34	2	3	12		7				4	6
	100倍を超え 150倍以下		9		3	2		1				2	1
	150倍を超え 200倍以下		8		2	2						4	
	200倍を超え 1,000倍以下		37			6						25	6
	1,000倍を超え 5,000倍以下		2			2							
	5,000倍を超えるもの												



¹⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(令和7年度)

種 別 区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所							所 扱 取		左 記 以 外
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	
合 計 (件)		149	2		10	1	4		2		29	91	10
地 域 別	三 島 市	41	2				1		2		23	8	5
	裾 野 市	70			8	1	3				3	50	5
	長 泉 町	38			2						3	33	
事 務 処 理 区 分 別	設 置	許 可											
		完 成	4				2					2	
	変 更	許 可	45		4		1		1		10	29	
		完 成	41		2		1		1		9	28	
	常 置 場 所 変 更	許 可											
		完 成											
	仮 使 用 承 認		40		4	1					8	27	
	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 ¹⁵		10								2	1	7
	水 張 検 査 ¹⁶		8	2								3	3
	水 圧 検 査		1									1	

¹⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。

¹⁶ 水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(令和7年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱いの届出	68	17	35	16

火災予防条例による届出状況

(令和7年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数（件）			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1, 376	577	555	244
条例第23条	火の使用に関する制限等	41	24	11	6
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	181	93	50	38
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	114	43	46	25
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	368	111	214	43
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	110	19	90	1
条例第45条	催物の開催	2			2
条例第45条	水道の断水又は減水	4		4	
条例第45条	道路工事	307	156	57	94
条例第45条	露店等の開設届出書	198	119	49	30
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等	51	12	34	5
条例第47条	指定数量未満の危険物等を貯蔵及び取扱うタンクの水張（水圧）検査				

5 救急業務の状況



(救急大事故現場におけるトリアージ訓練の様子)

救急業務の概要

令和 7 年中の管轄地域における救急出動件数は 9,873 件、搬送人員は 8,244 人であった。管轄人口（196,256 人 R7.4 基準）の約 24 人に 1 人の割合で搬送し、1 日平均で約 27 件出動したことになる。

地域別の出動件数は、「三島市」5,623 件、「裾野市」2,207 件、「長泉町」2,043 件であった。

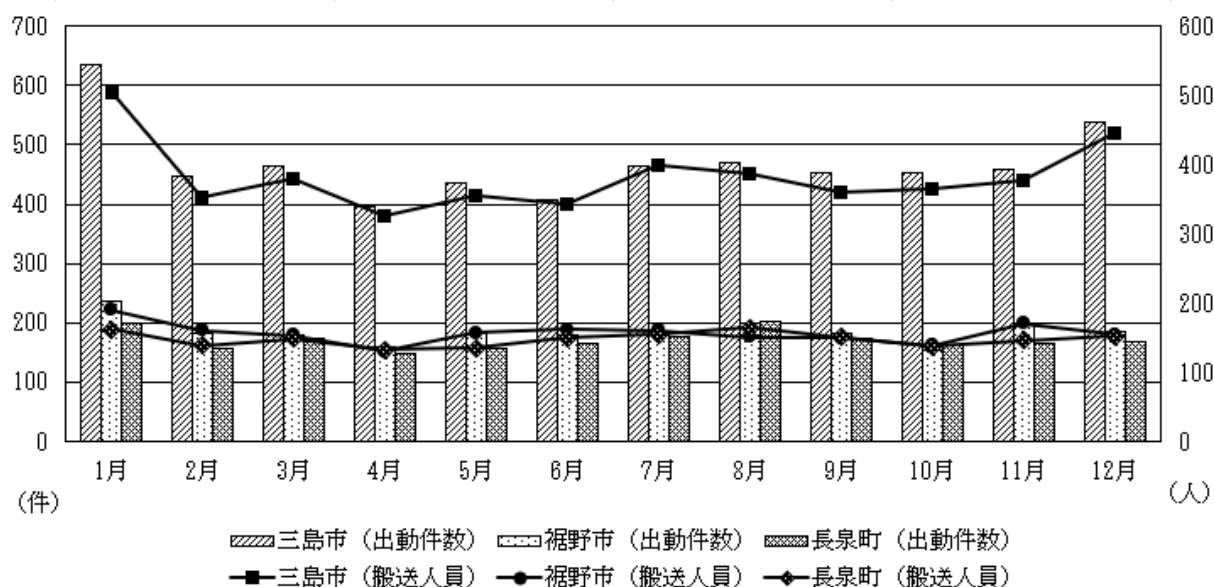
事故種別では、「急病」が最も多く 6,172 件（62.5%）、次いで「一般負傷」1,549 件（15.6%）、「転院搬送」1,277 件（12.9%）の順となっている。

高齢者（満 65 歳以上）の搬送状況は 5,252 人で、搬送人員全体の 63.7% を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動は 49 件あり、搬送人員は 40 人となっている。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）



救急業務の概況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

地 域		合 計	三島市	裾野市	長泉町
区 分					
出動件数 (件) 計		9,873	5,623	2,207	2,043
事 故 種 別	火 災	41	16	11	14
	自然災害				
	水 難	4	3	1	
	交 通	471	238	111	122
	労働災害	96	39	35	22
	運動競技	73	24	34	15
	一般負傷	1,549	900	367	282
	加 害	28	23	1	4
	自損行為	88	47	21	20
	急 病	6,172	3,596	1,340	1,236
	転 院	1,277	707	258	312
	そ の 他	74	30	28	16
搬送人員 (人) 計		8,244	4,597	1,878	1,769
事 故 種 別	火 災	3	1		2
	自然災害				
	水 難	2	1	1	
	交 通	391	187	96	108
	労働災害	89	36	32	21
	運動競技	71	24	32	15
	一般負傷	1,325	744	324	257
	加 害	19	18		1
	自損行為	55	31	12	12
	急 病	5,011	2,848	1,122	1,041
	転 院	1,278	707	259	312
	そ の 他				
程 度 別	死 亡	71	38	21	12
	重 症	683	400	160	123
	中 等 症	4,584	2,577	1,003	1,004
	軽 症	2,906	1,582	694	630
	そ の 他				
年 齢 区 分 別	新 生 児	4	2	1	1
	乳 幼 児	320	174	81	65
	少 年	304	134	90	80
	成 人	2,364	1,254	584	526
	高 齢 者	5,252	3,033	1,122	1,097

※東名高速道路で発生した事案は、裾野市へ計上。

※新東名高速道路で発生した事案は、長泉町へ計上。

※その他管轄外での事案は、出動隊の署所がある構成市町へ計上。

月別救急活動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合 計	事 故 種 別													
			火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他			
			災	然	難	通	災	動	般	害	損	病	転	医	資	そ
			災	害			害	競	負		行		院	師	材	他
1月	出動件数	1,068	4		1	43	2	2	163	2	12	706	128	1		4
	搬送人員	855				39	2	2	138	2	7	536	129			
2月	出動件数	786	6			24	4	5	140	1	10	482	109			5
	搬送人員	652				17	4	6	121	1	6	388	109			
3月	出動件数	818	2			33	8	6	135	1	4	518	109			2
	搬送人員	680				24	8	5	118		1	415	109			
4月	出動件数	703	2			30	8	5	102	2	8	430	109	1		6
	搬送人員	589	1			23	7	3	85		5	356	109			
5月	出動件数	775	4			48	12	4	121	4	10	469	100	2		1
	搬送人員	648				40	10	4	112	1	7	374	100			
6月	出動件数	753	1			42	10	2	98	1	6	472	118			3
	搬送人員	656				34	10	2	85	1	3	403	118			
7月	出動件数	826	5		2	41	12	8	106		7	536	101			8
	搬送人員	713	1		1	33	11	7	91		6	462	101			
8月	出動件数	854	5			30	14	15	121	1	5	550	102	1		10
	搬送人員	702				24	14	16	99	1	2	444	102			
9月	出動件数	809	7			43	8	6	134		12	503	90			6
	搬送人員	662				31	7	6	109		7	412	90			
10月	出動件数	770	2			37	8	6	129	2	4	486	92			4
	搬送人員	641	1			30	7	6	112		4	389	92			
11月	出動件数	822	1		1	55	5	4	136	3	4	500	101	2		10
	搬送人員	693			1	55	4	4	122	1	4	401	101			
12月	出動件数	889	2			45	5	10	164	11	6	520	118			8
	搬送人員	753				41	5	10	133	12	3	431	118			
合計	出動件数	9,873	41		4	471	96	73	1,549	28	88	6,172	1,277	7		67
	搬送人員	8,244	3		2	391	89	71	1,325	19	55	5,011	1,278			
前年	出動件数	9,926	46	3	3	539	106	82	1,435	19	89	6,137	1,381	1		85
	搬送人員	8,195	4		2	434	97	74	1,207	8	59	4,930	1,378			2
増減	出動件数	△ 53	△ 5	△ 3	1	△ 68	△ 10	△ 9	114	9	△ 1	35	△ 104	6		△ 18
	搬送人員	49	△ 1			△ 43	△ 8	△ 3	118	11	△ 4	81	△ 100			△ 2

救急隊員の行った応急処置

程 度 処 置	合 計						急 病					
	総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
応急処置人数 (人)	8,243	71	683	4,584	2,905		5,011	55	453	2,636	1,867	
止 血	160		13	57	90		16			5	11	
固 定	315	2	31	191	91		11		1	7	3	
人 工 呼 吸	27	7	17	2	1		20	4	14	1	1	
胸 骨 圧 迫	211	70	141				169	54	115			
	自動 ¹⁷	43	14	29			39	12	27			
心 肺 蘇 生	211	70	141				169	54	115			
	自動 ¹⁷	43	14	29			39	12	27			
酸 素 吸 入	1,398	63	405	847	83		989	49	297	575	68	
気 道 確 保		284	69	182	29	4	230	53	149	24	4	
	18	5		5			3		3			
	19	4	1	2	1		1		1			
	20	70	19	51			63	17	46			
	21	10	3	7			4		4			
保 温	502	6	59	280	157		296	3	34	163	96	
被 覆	424		15	157	252		14		1	9	4	
在宅療法継続	20		6	11	3		16		6	8	2	
除 細 動	19	4	15				19	4	15			
静 脈 路 確 保		148	24	89	29	6	116	15	69	26	6	
	ブドウ糖	14			10	4	14			10	4	
	CPA前 ²²	37		17	20		27		10	17		
	CPA後	96	24	72			74	15	59			
薬 剤 投 与	93	21	72				72	14	58			
血 圧 測 定	7,928	7	582	4,535	2,804		4,766	6	372	2,605	1,783	
聴診器による心音・呼吸音 聴	1,451	17	165	940	329		1,050	12	124	666	248	
血中酸素飽和度 測	8,058	6	589	4,574	2,889		4,871	5	379	2,630	1,857	
心 電 図	4,223	61	539	2,479	1,144		3,115	49	380	1,767	919	
血 糖 測 定	42		6	28	8		41		5	28	8	
エピペン投与												
ブドウ糖投与	14			10	4		14			10	4	
そ の 他												

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
391	1	13	136	241		1,324	11	59	654	600		1,517	4	158	1,158	197	
20		2	9	9		94		5	27	62		30		6	16	8	
120	1	11	62	46		131		11	90	30		53	1	8	32	12	
						4	2	1	1			3	1	2			
4	1	3				27	11	16				11	4	7			
1		1				2	1	1				1	1				
4	1	3				27	11	16				11	4	7			
1		1				2	1	1				1	1				
31		12	18	1		75	11	25	36	3		303	3	71	218	11	
7	1	5	1			31	11	17	3			16	4	11	1		
						1		1				1		1			
						3	1	1	1								
2		2				3	2	1				2		2			
						6	3	3									
31		4	11	16		74	2	7	40	25		101	1	14	66	20	
79		3	37	39		284		5	87	192		47		6	24	17	
						1			1			3			2	1	
7	1	5	1			17	5	10	2			8	3	5			
5		4	1			3		1	2			2		2			
2	1	1				14	5	9				6	3	3			
2		2				14	5	9				5	2	3			
386		12	134	240		1,282	1	46	650	585		1,494		152	1,146	196	
97		9	41	47		108	5	11	63	29		196		21	170	5	
389		13	135	241		1,293	1	45	653	594		1,505		152	1,156	197	
117		12	64	41		371	9	33	202	127		620	3	114	446	57	
						1		1									

²⁰ 救急救命士がラリングルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

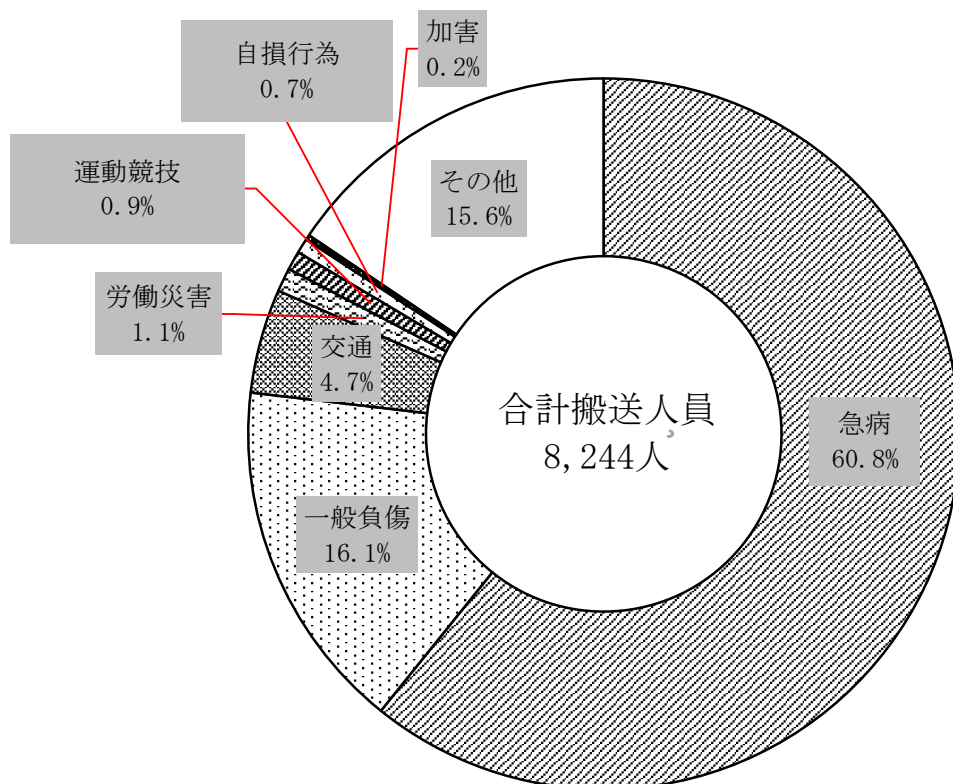
²² ブドウ糖投与以外の心肺機能停止前の静脈路確保実施件数。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

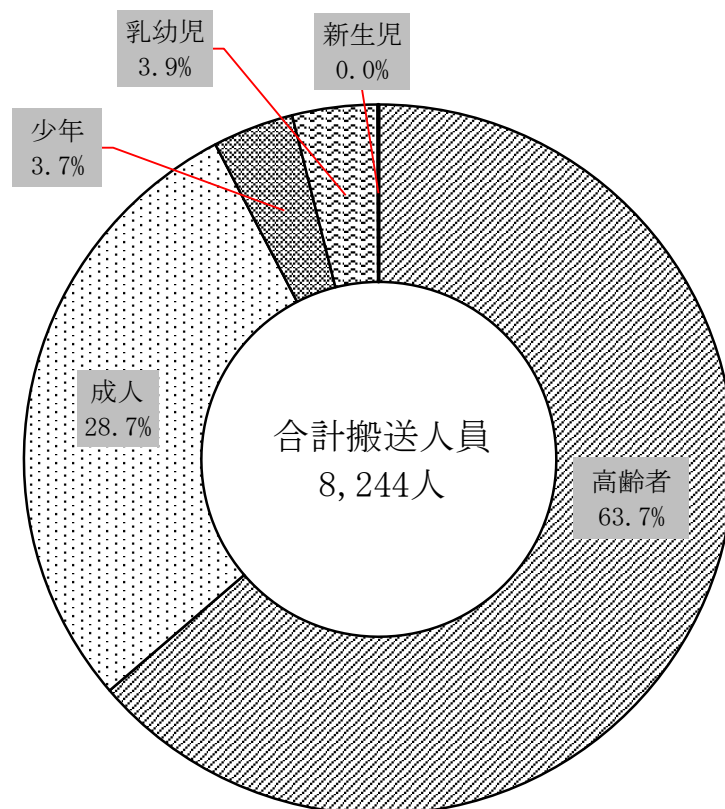
(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種 別 年 齢		合 計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他 転院 搬送等
合 計 (人)	計	8,244	3		2	391	89	71	1,325	19	55	5,011	1,278
	死 亡	71			1	1	1		11		2	55	
	重 症	683				13	5		59	5	11	453	137
	中等症	4,584	2		1	136	44	24	654	9	30	2,636	1,048
	軽 症	2,906	1			241	39	47	601	5	12	1,867	93
	その他												
新生児 生後28日以内	計	4										3	1
	死 亡												
	重 症												
	中等症	3										2	1
	軽 症	1										1	
	その他												
乳幼児 生後29日以上 満7才未満	計	320				6			44			249	21
	死 亡												
	重 症	6							1			5	
	中等症	105				1			7			78	19
	軽 症	209				5			36			166	2
	その他												
少年 満7才以上 満18才未満	計	304	1			39		46	45		9	137	27
	死 亡												
	重 症	10				1					3	5	1
	中等症	121				7		15	21		5	51	22
	軽 症	173	1			31		31	24		1	81	4
	その他												
成人 満18才以上 満65才未満	計	2,364	2		1	230	65	23	214	15	40	1,447	327
	死 亡	13			1	1	1		1		1	8	
	重 症	145				5	4		10	5	5	82	34
	中等症	1,090	2			82	31	9	77	7	23	597	262
	軽 症	1,116				142	29	14	126	3	11	760	31
	その他												
高齢者 満65才以上	計	5,252			1	116	24	2	1,022	4	6	3,175	902
	死 亡	58							10		1	47	
	重 症	522				7	1		48		3	361	102
	中等症	3,265			1	46	13		549	2	2	1,908	744
	軽 症	1,407				63	10	2	415	2		859	56
	その他												

事故種別搬送人員の分布



年齢区分別搬送人員の分布



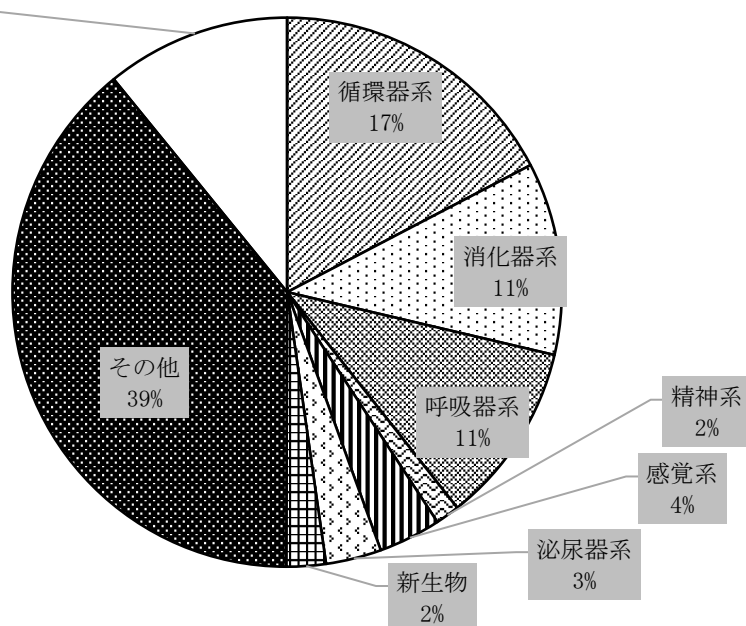
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合 計 (人)		5,011	55	453	2,636	1,867	
循環器系	計	869	8	167	547	147	
	脳疾患	482	2	58	333	89	
	心疾患	387	6	109	214	58	
消 化 器 系		568	1	19	324	224	
呼 吸 器 系		536	1	54	362	119	
精 神 系		71		1	11	59	
感 覚 系		184		4	75	105	
泌 尿 器 系		164		4	76	84	
新 生 物		116	5	28	81	2	
そ の 他		1,958	30	137	904	887	
症状・徴候・診断名 不 明 確 の 状 態		545	10	39	256	240	

症状・徴候・診断名
不明確の状態
11%

疾病分類別搬送人員



曜日別救急出動件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種別 曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9,873	41		4	471	96	73	1,549	28	88	6,172	1,277	7		67
日	1,358	4			75	7	25	223	7	14	894	94	3		12
月	1,516	6		1	57	16	7	241		12	956	214			6
火	1,392	4		1	81	14	2	231	1	11	841	198	1		7
水	1,393	9		2	61	21	3	225	1	8	857	189	1		16
木	1,323	7			63	15	7	176	3	17	843	185	1		6
金	1,500	4			62	19	9	210	14	14	924	230	1		13
土	1,391	7			72	4	20	243	2	12	857	167			7

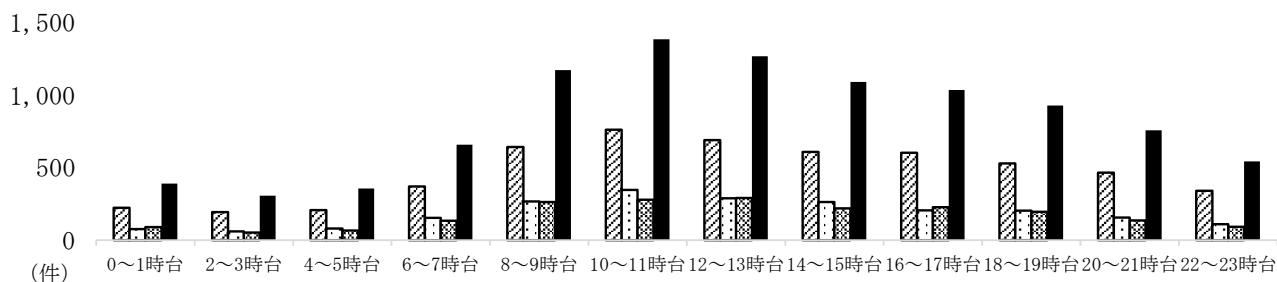
時間別救急出動件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種別 時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9,873	41		4	471	96	73	1,549	28	88	6,172	1,277	7		67
0～1時台	389	3			9	2	1	52	2	7	305	5			3
2～3時台	307				6			38	2	2	251	5			3
4～5時台	355	3		1	10	3		36		3	290	6			3
6～7時台	656	1			46	1		95	3	8	490	6			6
8～9時台	1,170	4		1	44	20	3	200		7	770	108	2		11
10～11時台	1,383	3			65	22	17	233		8	718	314			3
12～13時台	1,266	11		1	54	18	20	202	1	5	648	299	1		6
14～15時台	1,089	4		1	73	19	10	190	1	9	591	179	4		8
16～17時台	1,033	5			72	7	14	167	11	12	577	160			8
18～19時台	927	3			56	2	5	155	4	11	586	96			9
20～21時台	756	3			27	1	3	111	4	14	521	69			3
22～23時台	542	1			9	1		70		2	425	30			4

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

月 区 分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数（件）	5	2		1				1				1	
	搬送人員（人）	6	3		1				1				1	
上り	出 動 件 数	4	2		1				1					
	搬 送 人 員	5	3		1				1					
下り	出 動 件 数	1											1	
	搬 送 人 員	1											1	

出動行政区分

行政区分 23	行政区域	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市 (小山町含)
上り		4					4
下り		1		1			

新東名高速道路出動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

月 区 分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数（件）	44	4	1	1	4	7	2	4	5	2	1	6	7
	搬送人員（人）	34	3	1	2	3	4		3	4	2	1	7	4
上り	出 動 件 数	10	1				2		1	1	1		2	2
	搬 送 人 員	9					1			1	2		2	3
下り	出 動 件 数	34	3	1	1	4	5	2	3	4	1	1	4	5
	搬 送 人 員	25	3	1	2	3	3		3	3		1	5	1

出動行政区分

行政区分 24	行政区域	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り		10				7	3
下り		34		25	9		

²³ 管轄は上り裾野IC～御殿場IC間 駒門PAを含む 下り裾野IC～沼津IC間。

²⁴ 管轄は上り長泉沼津IC～新御殿場IC 下り長泉沼津IC～新富士IC 駿河湾沼津SAを含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区 分			合計	急病	交通	一般	その他
全 出 動 件 数 (件)			9,873	6,172	471	1,549	1,681
救急救命士搭乗出動件数 (件)			9,864	6,168	470	1,549	1,677
救急救命士搭乗率 (%)			99.91%	99.94%	99.79%	100%	99.76%
発 生 場 所 市 町 別	三島市	全 出 動 件 数	5,623	3,596	238	900	889
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	5,623	3,596	238	900	889
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
	裾野市	全 出 動 件 数	2,207	1,340	111	367	389
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	2,204	1,339	111	367	387
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	99.86%	99.93%	100%	100%	99.49%
	長泉町	全 出 動 件 数	2,043	1,236	122	282	403
		救 急 救 命 士 搭 乗 出 動 件 数	2,037	1,233	121	282	401
		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	99.71%	99.76%	99.18%	100%	99.50%

救命処置実施状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区 分 (人)			合計	急病	交通	一般	その他
心肺蘇生対象傷病者			211	169	4	27	11
救急救命士搭乗隊			211	169	4	27	11
救命処置実施者数			211	169	4	27	11
救 命 処 置	気道確保		80	67	2	9	2
		気管挿管	10	4		6	
	除細動		19	19			
	静脈路 確保		148	116	7	17	8
		薬剤投与	93	72	2	14	5

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者（不搬送者含む）		366	294	4	33	35
心肺蘇生対象傷病者 ²⁵		213	170	4	28	11
心肺停止 時期	救急隊員が確認	29	25	1	1	2
	住民等により目撃	69	61	2	6	
	目撃者なし	115	84	1	21	9
医師初診 時の程度	死 亡	70	54	1	11	4
	重 症	143	116	3	17	7
	中等症					
1週間後の生存者		12	11		1	
1ヵ月後の生存者		8	7		1	

バイスタンダー実施状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者		213	170	4	28	11
口頭指導	あ り	206	164	4	27	11
	な し	7	6		1	
処置内容	A E D ²⁶	6	3		3	
	心肺蘇生	1	1			
	胸骨圧迫	63	48	1	11	3
	人工呼吸	3	2		1	

²⁵ 救急隊が現場到着前に蘇生した事案を含む

²⁶ 自動体外式除細動器

応急手当普及講習実施状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備 考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	51	894	事業所普及員実施実績を含む
普通救命講習Ⅱ(4時間)	4	72	
普通救命講習Ⅲ(3時間) (小児・乳児に対する心肺蘇生法)	4	47	
上級救命講習(8時間)	7	171	
普及員養成講習(24時間)	2	29	対象が教職員の場合は時間を短縮することができる
普及員再講習(3時間)	2	40	令和7年3月実施 令和7年7月実施
指導員養成講習(24時間)	1	16	令和7年1月実施
指導員再講習(4時間)	1	20	令和7年3月実施

6 救助・警防業務の状況



(高所救助訓練)

救助・警防業務の概要

令和 7 年中の管轄地域における救助出動件数は 131 件、救助人員は 73 人であった。
地域別の出動件数は、「三島市」67 件、「裾野市」33 件、「長泉町」31 件であった。
事故種別では、「建物等による事故」が最も多く 61 件、次いで「その他の事故」の 43 件となっている。

警防出動件数は 1,443 件で地域別の出動件数は、「三島市」760 件、「裾野市」370 件、「長泉町」313 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 1,099 件、次いで「自火報発報」の 79 件となっている。

救助活動の概況

(令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日)

種 別 地 域		合 計	火 災 ²⁷		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
合 計	出動件数 (件)	131			18	7		2	61			43
	救助人員 (人)	73			10	4		1	44			14
三島市	出動件数	67			8	4			32			23
	救助人員	35			6	2			24			3
裾野市	出動件数	33			1	3		2	17			10
	救助人員	25			1	2		1	13			8
長泉町	出動件数	31			9 (2)				12			10 (1)
	救助人員	13			3				7			3

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。
ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC～御殿場 IC 間（駒門 PA を含む。）、下りの裾野 IC～沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC～新御殿場 IC 間、下りの長泉沼津 IC～新富士 IC 間（駿河湾沼津 SA を含む。）とする。（以下、同じ。）

²⁷ 「火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。（以下同じ。）

月別救助活動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合 計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	12			2	1			7			2
	救助人員	11			4				6			1
2月	出動件数	17			1				9			7
	救助人員	5							3			2
3月	出動件数	9			2	1			3			3
	救助人員	3							3			
4月	出動件数	9						1	2			6
	救助人員	3						1	1			1
5月	出動件数	8			2			1	2			3
	救助人員	2			1				1			
6月	出動件数	12			3				8			1
	救助人員	9			3				6			
7月	出動件数	10			3	2			3			2
	救助人員	6			1	1			3			1
8月	出動件数	9			1				4			4
	救助人員	3							1			2
9月	出動件数	6							2			4
	救助人員	3							1			2
10月	出動件数	12			1				9			2
	救助人員	9							9			
11月	出動件数	13			3	1			5			4
	救助人員	8			1	1			5			1
12月	出動件数	14				2			7			5
	救助人員	11				2			5			4
合 計	出動件数	131			18	7		2	61			43
	救助人員	73			10	4		1	44			14
前年	出動件数	148	2		30	4	2	2	72			36
	救助人員	80	1		13	3		1	43			19
増減	出動件数	△ 17	△ 2		△ 12	3	△ 2		△ 11			7
	救助人員	△ 7	△ 1		△ 3	1			1			△ 5

警防活動の概況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	捜 索 活 動	誤 報 等
合計	1,443 (24)	79	61 (2)		4	57	11	23	74	21 (2)	1,099 (19)	1	13 (1)
三島市	760	46	25		1	26	5	6	25	10	610		6
裾野市	370 (3)	13	24		2	24	5	8	15	7 (1)	267 (2)	1	4
長泉町	313 (21)	20	12 (2)		1	7	1	9	34	4 (1)	222 (17)		3 (1)

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	捜 索 活 動	誤 報 等
合計	1,443 (24)	79	61 (2)		4	57	11	23	74	21 (2)	1,099 (19)	1	13 (1)
1月	155 (2)	5	3			3		2	6	1	135 (2)		
2月	105	5	4			4		1	8	1	82		
3月	126	2	5			6		1	6	1	105		
4月	99 (1)	4	3			4	1	1	5	1	78 (1)		2
5月	101 (3)	5	3		1	2	2		2	3	81 (3)		2
6月	101 (1)	7	4			2		1	3	1	82 (1)		1
7月	109 (3)	5	7			7		4	1	4	79 (2)		2 (1)
8月	136 (4)	14	3		1	7	5	5	4	2 (1)	93 (3)		2
9月	128 (1)	10	10			7	3		3		93 (1)		2
10月	113 (1)	9	8 (1)		1	4		1	8		82		
11月	121 (4)	5	4		1	6		4	12	6 (1)	82 (3)		1
12月	149 (4)	8	7 (1)			5		3	16	1	107 (3)	1	1

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。この緊急消防援助隊は、国内において大規模災害等が発生した場合、被災都道府県知事からの要請を基本として、全国から当該災害に対応できる消防隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムで、富士山南東消防本部においても8隊を登録している。

令和7年11月12日、13日で緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が茨城県ひたちなか市にて実施されました。

(令和7年4月1日現在)

緊急消防援助隊登録隊	登録隊数(隊)
消火隊	4
救助隊	1
救急隊	2
後方支援隊	1
合 計	8



【緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練】

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通信業務の概要

令和 7 年中の管轄地域における災害通報受信件数は、10,054 件であった。

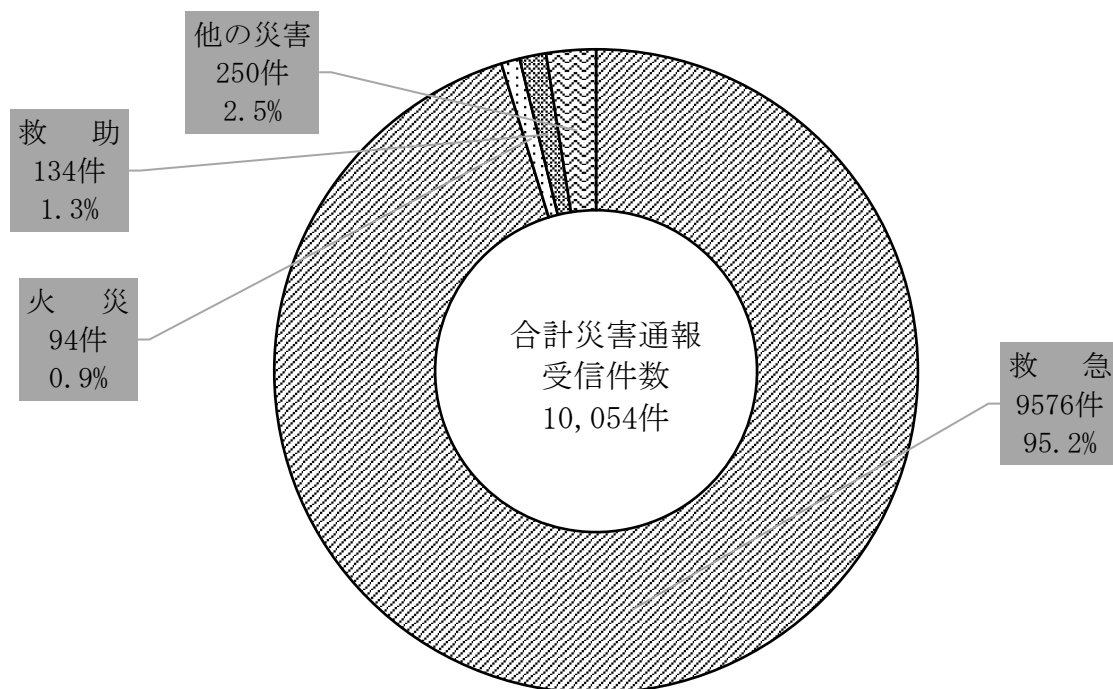
種別は、「救急」が最も多く 9,576 件、次いで「他の災害」が 250 件、「救助」が 134 件、「火災」は 94 件となっている。地域別の 119 番受信件数では、「三島市」5,684 件、「裾野市」2,228 件、「長泉町」1,960 件であった。

回線別の 119 番受信では、「携帯電話」が最も多く 5,309 件、次いで「IP 電話」が 3,371 件、「固定電話」が 1,192 件、「NET119」が 2 件となっている。

その他、緊急性のない受信件数では、「問い合わせ」が 801 件、「間違い」が 1,210 件、「いたずら」が 32 件となっている。

〔災害通報受信件数〕

(令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日)



災害等受信件数

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

別 区 分 種			合 計 (件)	災 害 通 報					緊 急 性 の な い も の					
				小 計	火 災	救 急	救 助	他 の 災 害	小 計	問 い 合 わ せ	間 違 い	い た ず ら	回 線 試 験	訓 練 他
合 計			12,684	9,872	85	9,495	120	172	2,812	781	1,183	24	257	567
※			88	23	1	11	0	11	65	4	46	0	15	0
119番受信件数	地 域	三 島 市	7,236	5,684	44	5,498	55	87	1,552	496	633	7	105	311
		※	23	2	0	2	0	0	21	0	10	0	11	0
	裾 野 市	2,934	2,228	23	2,117	36	52	706	142	334	12	87	131	
		※	38	9	0	6	0	3	29	3	23	0	3	0
	長 泉 町	2,514	1,960	18	1,880	29	33	554	143	216	5	65	125	
		※	27	12	1	3	0	8	15	1	13	0	1	0
	回 線 別	119 番 受 信	1,948	1,192	3	1,148	6	35	756	68	212	4	225	247
		携 帯 119 番 受 信	6,856	5,309	66	5,016	107	120	1,547	565	885	18	8	71
		I P 電 話	3,880	3,371	16	3,331	7	17	509	148	86	2	24	249
	F A X			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メー ル 1 1 9			2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
N E T 1 1 9			13	2	0	2	0	0	11	0	0	0	2	9
加 入 電 話			259	180	9	79	14	78	79	20	27	8	10	14
合 計			12,958	10,054	94	9,576	134	250	2,904	801	1,210	32	271	590
前 年			13,338	10,462	116	9,955	154	237	2,876	928	1,074	38	268	568
増 減			△ 380	△ 408	△ 22	△ 379	△ 20	13	28	△ 127	136	△ 6	3	22

※ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載

※ 119番転送受信件数（424件）は除く

令和 7 年版 消防年報

発 行 年 月	令和 8 年 7 月
発 行	静岡県三島市南田町 4 番 4 0 号 富士山南東消防本部
編 集	総務課
T E L	0 5 5 - 9 7 2 - 5 8 0 1
F A X	0 5 5 - 9 7 3 - 0 1 2 5
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/